

### 第3 学校教育計画 ・ 学校評価 の概要

#### 1. 令和2年度 昇陽中学校・高等学校「学校教育計画」及び「学校評価」事業報告

昇陽中学校・高等学校  
校長 竹下 健治

#### I めざす学校像

##### 建学の精神

「奉仕のこころ」

- 1 「For Others～奉仕のこころ～、志高く。」(建学の精神の再確認)
- 2 「10年後の私たちのために」将来の予測不能な社会を生き抜くことのできる人材づくり

##### 教育目標、めざす生徒像

- 1 思いやりや感謝の気持ちや「奉仕のこころ」などを素直に表すことのできる高い人間性の育成
- 2 基礎学力を十分に積みあげた上で、自分の頭で課題や問題に向き合うことのできる思考力・判断力の育成
- 3 部活動や学校行事などに努力し共に励まし喜びを分かちあえる豊かな心と健やかな体の育成
- 4 個々の生徒の個性や能力や特性に合わせ、生徒の力を最大限に伸ばし、生徒・保護者に「行きたい・通わせたい」と思われる学校づくりをめざす。

#### II 中期的目標

- 1 基礎学力の充実から自ら考える力へ 「授業第一主義」
  - (1) 基礎学力の充実と「主体的・対話的で深い学びへ」
    - ア 授業学力の充実として宿題・課題とその定着確認を日々行う。また、自習室の設置や放課後、長期休業中の学習促進を図る。
    - イ 「主体的・対話的で深い学び」のために ICT 教育やアクティブラーニングを推進する。
      - ※ 学校教育自己診断で「授業が分かりやすく学習習慣がしっかりと身につく授業が行われているか」を平成30年度は昨年度比5ポイント上げる。
    - ウ 各コースの目標を設定し、積極的に資格、検定を取得させる。また、進学・特進コースは模試による学力チェックや英語力の向上を図る。
      - ※ 学校教育自己診断で「生徒が資格(英検・漢検など)取得できるように、熱心に取り組んでいく。」を平成30年度は昨年度比5ポイント上げる。

2 個々の生徒に輝く居場所を作り、活力ある充実した学校生活を過ごさせる。

(1) 新コースを立上げ、時代に即した人材育成に努める。全てのコースで生徒の基礎学力を伸ばし、応用的な学力向上のための取組みを積極的に進める。

(2) 「For Others～奉仕のこころ～、志高く」の精神を実現し、人材育成の重点を、「教養」「英語（国際）」「ICT」とする。

「教養」では、国語力、論理力、スポーツ、芸術、倫理観などの育成を図る。

(3) 人工芝グラウンド整備や ICT 教育環境整備など、活力ある学校生活を送られる施設整備を進める。

3 知・徳・体のバランスの取れた教育と豊かな人間性の醸成 「生徒指導なくして学習指導なし」

(1) 授業に集中できる学習環境、授業規律や生活習慣の改善

ア 時間の厳守、挨拶、身だしなみを整えさせる。予鈴の実施で「ベル始業」を徹底させる。

※ 学校教育自己診断で「日頃から日常生活のマナーや社会人のルールを守るように取り組んでいる。」を平成30年度は昨年度比5ポイント上げる。

(2) 人権意識の醸成

ア 人権研修（生徒向け、教職員向け）の実施（差別、ハラスメント、SNS、いじめ等多様な人権教育の指導）

4 学び連携できる教員集団

(1) 授業力向上の取組み

ア 相互授業見学や研究授業・研究討議で授業力向上に努める。また、積極的に外部研修や外部視察を行い、授業力向上の方法や学校運営方法などを学ぶ。

イ 若手教員研修の定期的実施

(2) 各種研修の実施

ア 高大連携や新学習指導要領やeポートフォリオなどの研修や人権関係や服務などの研修を実施する。

(3) その他

ア 「チーム昇陽」の構築…組織運営の意識を持つ。小会議やミーティングやケース会議の実施。

イ コンプライアンス（法令遵守）を徹底させる

ウ ICT環境を整え、ホームページを充実させる。（記録、更新の促進）

Ⅲ 本年度の取組み内容及び自己評価

	今年度の重点目標	具体的な取組み計画・内容	評価指標	自己評価
1 基礎学力の充実から自ら考える力へ	<p>ア 基礎学力の充実</p> <p>イ「主体的・対話的で深い学び」の実践</p> <p>ウ 各コースの目標設定・取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿題・課題とその定着確認</li> <li>・自習室の設置</li> <li>・放課後、長期休業中の講習の充実</li> <li>・朝のHRに朝読と朝テスト</li> <li>・ICT教育やアクティブラーニングの研究授業実施</li> <li>・ベルリッツ導入による2技能強化</li> <li>・英検、GTECの充実</li> <li>・英検、数検、漢検の受検促進</li> <li>・特進、進学コースの進路実現</li> <li>・進路決定率を高める</li> <li>・就職・公務員希望者の進路実現</li> <li>・模試による学力評価</li> <li>・パティシエコースに製菓衛生師資格取得へ</li> <li>・福祉コースの進路実現</li> <li>・中学校において英検・漢検・数検を更に受験させ、実績を上げる。</li> <li>・放課後、昇陽塾を開き、個々の生徒の学力に応じた指導をおこなう。</li> <li>・各コースのカリキュラム変更準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育自己診断での生徒の「授業関係」肯定的評価5%上げる。</li> <li>・講習の開講日数および参加者増加</li> <li>・朝テストの実施率</li> <li>・ICT教育関係施設整備状況及び研究授業実施状況</li> <li>・ICT機器の導入</li> <li>・検定受験者数増加</li> <li>・難関私立大学合格者数</li> <li>・就職希望内定率を100%</li> <li>・公務員試験合格率</li> <li>・介護福祉士国家試験合格率 70%以上</li> <li>・中学校英検等、昨年度以上</li> <li>・学校教育自己診断での「進路指導」関係評価5%上げる。</li> </ul>	<p>「授業関係」肯定的評価7%上昇◎</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏期講習 205名◎</li> <li>◎冬期講習 47名◎</li> <li>・朝テスト 19クラス実施◎</li> <li>・公開授業プロジェクト等使用授業率 70%◎</li> <li>・漢検 414名◎</li> <li>数検 216名◎</li> <li>英検 601名◎</li> <li>・就職内定者 93%△</li> <li>・介護福祉士合格率 100%◎</li> <li>・昨年度に及ばず○</li> <li>・「進路関係」関係評価3%上昇△</li> </ul>

<p>2</p> <p>輝く居場所を作る</p>	<p>(1) <u>新コースの立上げと人材育成など</u></p> <p>(2) <u>「For others」などの人材育成</u></p> <p>(3) <u>施設整備の充実</u></p>	<p>・<u>進学コースとビジネス・ITフロンティアコースでの取組み</u></p> <p>・<u>全てのコースの学力育成と特色ある取組み</u></p> <p>・各コースで「<u>For Others～奉仕のこころ</u>」の取組みを行う。</p> <p>・<u>ICTを使った遠隔地教育を試みる。</u></p> <p>・<u>城山キャンパスの施設・整備充実</u></p>	<p>・<u>進学Ⅲコースの講習等の参加率</u></p> <p>・<u>各コースごとの学力目標設定</u></p> <p>・<u>各コース目標達成内容</u></p> <p>・「<u>For Others</u>」各コース年1回以上の取組み</p> <p>・<u>海外修学旅行や海外研修の取組み模索</u></p> <p>・<u>キャリアパスポートの作成</u></p> <p>・<u>クラッシーの導入</u></p>	<p>・<u>進学Ⅲコース講習等参加率 80%以上</u>◎</p> <p>・「<u>For Others</u>」取組み多数○</p> <p>・<u>修学旅行等コロナ禍で中止</u></p> <p>・<u>クラッシーの導入</u>◎</p>
<p>3</p> <p>知・徳・体の教育と豊かな人間性の醸成</p>	<p>ア 授業に集中できる学習環境と授業規律</p> <p>イ 人権意識の醸成</p> <p>ウ 学校行事や地域ボランティア、部活動指導の活性化</p>	<p>・生徒による<u>挨拶運動の実施</u></p> <p>・<u>予鈴や入室指導の継続</u></p> <p>・「<u>5分前集合</u>」を徹底させる</p> <p>・<u>遅刻指導の実施</u></p> <p>・<u>通学指導の実施</u></p> <p>・<u>生徒、教職員向け人権研修の実施</u> (SNS、ハラスメント等の研修)</p> <p>・<u>強化クラブの充実</u></p>	<p>・<u>週1回生徒会、部員による挨拶運動実施</u></p> <p>・<u>教員による入室指導後ベル始業の徹底</u></p> <p>・<u>学校教育自己診断「生徒指導関係」肯定的評価 5%上げる</u></p> <p>・「<u>5分前集合</u>」「<u>授業集中状況</u>」</p> <p>・<u>遅刻件数を昨年度比 30%減少</u></p> <p>・<u>強化クラブの全国レベル大会出場</u></p>	<p>・<u>挨拶運動</u>○</p> <p>・「<u>生徒指導関係</u>」肯定的評価10%上昇◎</p> <p>・<u>遅刻件数昨年度比 46%減</u>◎</p> <p>・<u>ハラスメント研修 (3/18)</u></p> <p>・<u>インターハイ中止</u></p> <p>・<u>全国選抜 (ソフトテニス)</u></p> <p>・<u>全国私学 (バレーボール)</u></p>

4 学び連携できる教員集団	ア 授業力向上の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業公開週間の設定</li> <li>・先進校訪問の継続</li> <li>・授業アンケートの実施</li> <li>・各教科・科目のシラバスの充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>相互授業見学、研究協議の実施</u></li> </ul>	
	イ 各種研修会の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>各コース検討研修会を開く</u></li> <li>・若手研修会「<u>雑土</u>」と「<u>チウーター</u>」 <u>制</u>」</li> <li>・夏季休業中の外部研修受講</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観点別評価にもとづくシラバスの作成内容</li> <li>・外部研修5人以上参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観点別評価シラバス作成○</li> <li>・外部研修○</li> </ul>
	ウ その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>各種委員会（将来構想委員会、ICT検討委員会、入試準備委員会、授業力改善委員会等）を構成し、諸課題に対応する</u></li> <li>・生徒の情報共有を進める</li> <li>・<u>ICT環境の整備</u></li> <li>・学校ウェブサイトの充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>学校ホームページの更新状況</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種委員会（将来構想、ICT検討、入試準備）構成◎</li> <li>・ICT環境整備</li> <li>・ホームページ更新多数◎</li> </ul>

2. 令和2年度 昇陽中学校・高等学校 外部評価委員会 事業報告

第1回 外部評価委員会

令和2年8月29日(土) 出席者：保護者会会長、区長、中学校校長、大学教授、教育関係者、学校事務局等

第2回 外部評価委員会

令和3年3月19日(土) 出席者：保護者会会長、区長、中学校校長、大学教授、教育関係者、学校事務局等

学校教育自己診断の結果と分析	外部評価委員会からの意見
<p>(学校教育自己診断結果)</p> <p><b>【中学校・高等学校】</b></p> <p>高等学校は、ほとんどの項目で昨年度比において大きく上昇したが、絶対的な数値はまだ低い。学校満足度が下がったことはコロナ禍が影響していると思われる。ただ、年ごとに数値は確実に上昇し、学校の教育計画の理解が進んでいると思われる。</p> <p>特に、上昇しているのが、①学校は資格試験に熱心に取り組んでいる。②日常生活のマナーや社会のルールを守るように取り組んでいる。③部活動は学校生活を充実させるためのものになっている。④清掃活動や環境美化に力を入れて取り組んでいる、などである。学校の取り組みがそのまま数値で反映されている。</p> <p>中学校は、ほとんどの項目で昨年度比より下回ったが、絶対的な数値は高い。特に下回ったものは、①昇陽中学校の教育方針を日々の活動に生かしている②授業でつまづくように配慮されている③教室内の環境が快適だと思いますかの項目でした。</p> <p><b>【保護者】</b></p> <p>保護者について、中学校、高等学校ともに昨年度比で上昇している。上昇したのは、</p> <p>高等学校①ホームページなどで、学校からの情報発信は効果的に行われていると思いますか。(9.5%上昇) ②部活動は学校生活を充実させるためのものになっていると思われる。(9%上昇) ③日常生活のマナーや社会のルールについての指導が行われていると思われる。(6.8%</p>	<p>(外部評価委員会の意見など)</p> <p><b>【第1回外部評価委員会】</b></p> <p>(学校教育計画について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夢中になれるもの、不器用でもいい、誰かのためにやるなどのビジョンと取組みは、素晴らしいし魅力的である。</li> <li>・学校全体に熱量やバイタリティを感じる。</li> <li>・反復学習やグループ学習から大学進学という方法論以外の方法を模索する必要がある。関心・意欲・態度や学びに向かう力の醸成も大事と思う。</li> <li>・「君は輝くために生まれてきた。」という素晴らしいキャッチフレーズに対しての評価指標があればいいのだが…。</li> </ul> <p>(現状報告など)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カリキュラム変更、遅刻者の減少、進路実績について報告があった。</li> <li>・「あなたの一番の強みは何か。」「あなたの一番の得意は何か。」という視点が必要と思う。</li> <li>・基本的に学校の方向性に対して共感し支持しています。</li> </ul>

<p>上昇)</p> <p>中学校①ホームページなどで、学校からの情報発信は効果的に行われていると思われませんか。(14.6%上昇)</p> <p>②人権教育は人権意識を高めるために効果的に行われていると思われませんか。(11.2%上昇) ②学校は清掃活動や環境美化に力を入れていると思われませんか。(11.2%上昇)</p> <p style="text-align: center;"><b>【教職員】</b></p> <p>①初任者へのサポートについて25.1%上昇しているが、数値自身が低いので、さらに進める必要がある。②部活動は活発である。(25%上昇) ③ゴミ、リサイクルなど環境に関心を高める教育を行っている。(20.3%上昇) ④生徒指導は組織的に対応する体制がある。(15.4%上昇) ⑤生徒一人ひとりに応じた進路選択ができるような支援体制がある。(13.9%上昇)</p> <p>②④⑤は学校の重点的な取組であり、意識も高まっていると思われる。</p>	<p style="text-align: center;"><b>【第2回外部評価委員会】</b></p> <p>(本年度自己評価総括および来年度学校教育計画)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育自己診断結果について、高校生の評価が全体的に上がってきている。</li> <li>・福祉科の雰囲気がいい。その結果、介護福祉士国家試験合格率が100%に結びついた。</li> <li>・ここ数年、高等学校の新入生が徐々に増加している。学校の教育方針への理解も広がってきている。新しい学校としての転換点を迎えているのかもしれない。</li> <li>・さらに「やる気にさせる」教育を行ってほしい。</li> <li>・生徒本人が自分の事が分かっていない。面談や面接で、良い部分をさらに引き出してほしい。</li> <li>・プレ部活動で、一部生徒の居場所づくりを行ったらどうでしょうか。</li> <li>・来年度から新入生にクロームブックを使用させICT教育を活性化させようとしているが、宝の持ち腐れにならないように、使用頻度を上げてほしい。</li> </ul>
--	--

○根拠規定 : 学校法人淀之水学院 外部評価委員会規程(平成30年9月8日制定)